

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

魔法のiらんどで「双葉社コミック原作小説コンテスト」が開催されています。

以下リンク。

女性向け作品でコミック化を目指す方はチェックしてみても如何でしょうか。

【コミック原作小説コンテスト】

https://maho.jp/futabacontest_2019/

募集部門は「キャンパス LOVE」「オフィス LOVE」の2つです。

作品に下記のキーワード（1つ以上）を盛り込むことが応募条件。

<キャンパス LOVE 部門>

サークル、アルバイト、アブない恋、初体験、先生、再会、同棲、寮、通学、ピュアラブ

<オフィス LOVE 部門>

危険な恋、大人の恋、秘密の恋、上司、部下、不倫、浮気、転職、転勤

オフィスと言えば私も職場でドキッとした経験があります。

それはこっそり印刷した原稿を他部署の男性に見られてしまった瞬間です。

いやまあそれはただの失敗で、ラブ要素はまったくないわけですが、相手が俺様イケメンで「バラされたく
なかったら俺と付き合えよ」みたいな展開になったらオフィス LOVE ワンチャン……ないですね。

あと原稿を無事に回収しても印刷履歴はプリンターに残るので職場で原稿印刷は絶対にやめましょう。

以上、双葉社コミック原作小説コンテストの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

モーニング娘。などでお馴染みの「ハロー！プロジェクト」が短編コンテストを開催中です。

以下リンク。

高評価を得るとハロプロメンバーが出演する朗読劇に採用される模様。

【君に伝えたい物語】

<http://r.helloproject.com/kimitsuta/>

- ・ 募集内容 感動する物語 or 涙する物語
- ・ 受付期間 2019年11月25日（月）～2020年1月25日（土）
- ・ 規定字数 1,000字～5,000字
- ・ 作品条件 フィクションでもノンフィクションでもOK
- ・ 受賞特典 動画採用で賞金1万円、朗読劇採用で賞金5万円を贈呈

同系統の企画としては、以前ウェブコバルトの「泣ける話コンテスト」がありましたが、こういう感動体験の賞って狙いすぎると逆に失敗するんですよね。

作品より先に作者の顔が見えたらダメというか。
自分も結構そうなりがちなので気を付けたいと思います。

ちなみに当時のコバルトの選評はこちら。
泣ける話を書く上での具体的な失敗例が載っています。

【泣けて泣けて元気になる小説賞】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cry_award_result/

以上、「君に伝えたい物語」作品募集の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

皆様は公募界で最大のコンテストをご存知でしょうか。

前回の応募数 1,995,869 本という、驚異の記録を誇るそのコンテストは、伊藤園の主催する新俳句大賞。

そうです。

お〜いお茶のラベルに載っているアレです。

【伊藤園新俳句大賞】

<https://itoen-shinhaiku.jp/requirements/>

- ・ 募集内容 俳句（テーマは自由）
- ・ 点数制限 1人最大6句まで
- ・ 応募方法 ハガキ、FAX、インターネット
- ・ 受付期間 2019年11月3日（日）～2020年2月29日（土）
- ・ 結果発表 2020年7月7日予定

ラベルに採用される俳句は2,000本。

応募数が半端ない分、入賞本数も多いです。

ちなみに私も考えてみましたが、なかなかいい句が浮かびません。

オタク川柳は溢れるようにネタが湧いたのに題材自由だと逆に難しいというか。

もちろんオタクネタをこっちに使ってもいいんですが、いかんせんペンネーム使用不可のコンテストなので、仮に採用されたら自分のキモオタアピールを実名で全国に流通させることになるという。

とはいえ締切はまだ結構先なので、オタクネタ以外で何かいいネタがないか、これから考えてみようと思います。

こんにちは、らくだです。

インスタでこんなキャンペーンを見つけました。

婚約指輪または結婚指輪の思い出を写真付きで投稿する企画です。

【「#薬指のおもいで」キャンペーン】

<https://ringraph.weddingpark.net/mrg/knowledge/campaign2>

指輪に関するコラムといえば！

前に書いたコレが役に立つ時ですね！

「#薬指のおもいで」常木らくだ（再掲）

これから結婚する女の子たちへ告ぐ。婚約指輪は必ずもらえ。気持ちだけで充分だから、などと考えるはいけない。何故なら結婚後は自由にお金を使えなくなる。年金、保険、税金、ローン。高額なアクセサリなど買っている余裕はない。そんな中、薬指に光る指輪を見れば、結婚前の新鮮なトキメキが蘇るはずだ。それは辛い時あなたの心の支えとなるだろう。婚約指輪は永遠の愛の証。なお永遠が意外と短かった場合、つまり離婚してしまった場合は、売って現金化することもできる。再度言おう。婚約指輪は必ずもらえ。できれば結婚指輪もな。

というネタコラムはさておき、実際のところ結婚指輪は売却してませんし、それどころか今でも机の上に大切に飾ってあります。

やはり女子たるもの綺麗な指輪を見ると気分が上がりますからね。

その指輪をもう二度と薬指に通せないのは寂しいところではありますが。

とにかくまあそんなわけで。

私の話は企画の趣旨に合いませんが、素敵なおもいでをお持ちの皆様は、写真と共にリングを紹介してみたいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

寒い日が続きますが皆様お元気でしょうか。

ちまたでは早くもインフルエンザが流行しているとか。

これから忙しい季節ですし体調には気を付けたいところです。

ちなみに冬といえばこの企画。

小説家になろうの公式企画「冬の童話祭 2020」の応募要項が公開されました。

スタートは2週間後の19日ですが、Q&Aなども載っているので、参加予定の方は事前にチェックを。

【冬の童話祭 2020】

<https://syosetu.com/event/marchen2020/>

- ・ テーマ 「おくりもの」
- ・ 募集内容 オリジナルの童話作品
- ・ 受付期間 2019年12月19日(木)～2020年1月15日(水)
- ・ 参加方法 なろうに作品をUPし「冬童話 2020」のキーワードを設定

応募する場合は受付期間内に新規で投稿する必要があります。

既存作品にタグ付けしても参加できないので注意しましょう。

ところで贈り物といえばクリスマスが目前ですね。

何度も言う通り自分は去年離婚したので、今さらプレゼントを贈り合う相手もいませんが、それはそれとして自分へのご褒美を考えるのはワクワクします。

街がイルミネーションで輝くこの季節。

私もしばらくこの華やかな雰囲気を楽しみたいと思います。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催されていた「オーバー 30 歳主人公コンテスト」の中間発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/over30_main_character

- ・ 応募総数 482 本
- ・ 中間通過 23 本
- ・ 通過率 約 5 %

前代未聞のオーバー 30 歳コンテストということで、通過作品もバラエティ豊かですが、私が気になったのはトラック野郎の作品でしょうか。

何しろキャッチコピーが、

「トラックで転生！？ いい加減止めろッ！ トラック乗りが転生者を倒す物語」

確かに異世界転生のテンプレってトラックの運転手には迷惑な話ですよね……。

冒頭で主人公がトラックにはねられるのがお決まりのパターンですからね……。

そうはいつでも、トラック乗りが転生者を倒すという発想はなかなか出てこないのに、この設定を思いついた作者さんはアイデアが素晴らしいなと思います。

こういうアンチテンプレ作品は、テンプレが深く浸透したからこそ書けるわけですし、そういう観点で小説の設定を考えてみるのも面白そうだなと感じました。

こんにちは、らくだです。

何度も話題にしているカクヨムロイヤルティプログラム。

11 月の集計が終わって参加者はアドスコアが確認できるようになりました。

詳しいお知らせはこちら。

自分のスコアはワークスペース画面でチェックできます。

[【2019 年 11 月分のアドスコアを確定してワークスペースに表示しました】](#)

日々の推移が棒グラフで表示されるのはいいですね。

増減が視覚的に伝わってくることでモチベーションがアップするというか。

ちなみに 11 月は皆様スコアが増えているはずです。

10 月は集計期間が数日で 1 か月フルの数字ではなかったためです。

自分も先月より増えていましたが、それでも計算したら収益は約 12 円だったので、1 年間で最低振込金額の 3,000 円を稼ぐのは難しそうな感じ。

なお来月以降は、獲得済みのリワードが直接表示されるようなので、わざわざ計算しなくても自分が稼いだ金額を直に把握できるみたいです。

というわけで。

まだ未登録の方はこの機会にプログラムへ参加してみてもいかがでしょうか。

収益第一というのも考え物ですが、目標があるとやる気が出るのも事実ですし、読者に楽しんでもらって収入も得られたらウィンウィンですね。

以上、カクヨムロイヤルティプログラム 11 月のスコア確定の話題でした。

こんにちは、らくだです。

第 203 回コバルト短編小説新人賞の結果発表がありました。

以下リンク。

入選者様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/no203/>

なお今回は、いつもの個別選評とは別に、全体講評「お題つき小説を書くときに心に留めてほしいこと」がアップされています。

【全体講評】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/no203/003378/>

今回は「しまもよう」というお題でしたが、縞模様⇒ボーダー服という作品が多かったので、もっと自由な発想でテーマを扱って欲しいと書かれています。

なお白状すると、私はこのテーマを見た時「しまパンのパンチラ作品ばっか集まるんじゃねーの？」と思いましたが、さすがにコバルトなのでその心配は杞憂に終わったようで安心しました。

いや待って違いますから！

私は別にしまパン好きじゃないですよ！

ずっと少年向けラノベ書いてるとそんな発想になるってだけで！

とはいえ周囲の投稿者さんを見ても、別にそんな発想になってはいないので、悪いのは少年系ラノベではなく私自身。

ちなみにテーマの扱い方については、三浦先生が次回のプチアドバイスで説明するそうなので、更新されたら紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

昨日に続き今日もコバルト短編の話題です。

【第 203 回発表ページ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/no203/>

個別選評を読んでいたらこんな言及があったのですが……。

『作者はノベル大賞にも投稿されていた方なのですが、そのときの作品は、妙に深刻になって分かりにくいところがありました。今回の作品は、いい感じに肩の力が抜けていると思います』

これを見て自分は少しビックリしました。

作者の名前だけでなく作品の内容まできっちり覚えているんだなど。

これは投稿する側にとって嬉しいですね。

大勢の中の一人じゃなくてちゃんと個人として認識されているわけですし。

そもそも従来の公募の場合、評価シートのない賞で落選すると、得られるリアクションが1つもないじゃないですか。

そこに相互のキャッチボールはなく、それどころか壁打ちにすらなっておらず、投げたボールがひたすら闇に消えていくという空虚感。

長く落選を続けていると、そういう感覚が募っていくので、投稿者 1 人 1 人を見るコバルトの姿勢は好感度が高いなと思いました。

まあ辛口ですけどねコバルトさん。

それも投稿者に対する愛のムチということでしょう。

以上、コバルト短編の選評に関する話題でした。

こんにちは、らくだです。

以前紹介した三省堂の「今年の新語 2019」の結果発表がありました。

発表ページは以下。

1 位から 10 位まで様々な言葉がラインナップされています。

【今年の新語 2019】

<https://dictionary.sanseido-publ.co.jp/shingo/2019/best10/>

1～ペイ、2 にわか、3 あおり運転、4 反社、5 サブスク、6 電凸、7 カスハラ、8 垂直避難、9 置き配、10ASMR

今年は負の側面を示す言葉が多数ランクインしました。

選評を読んでも「負の感情が蔓延する時代なのか」と書いてあります。

確かに「あおり運転」「電凸」「カスハラ」は明らかに攻撃的な行為ですね。

経理で苦労中の身からすると「～ペイ」にもかなりの悪意を感じますが。

軽減税率とキャッシュレス還元は絶対に許さない何故そんな制度を作った。

という愚痴はさておき。

負の言葉が多数ランクインしたのは残念なことです。

ただマイナスの新語が続々と誕生するのは、負の感情を吐き出したいのにそれに対応する単語がないからで、言葉の側が追いついてないからという考え方もできるんじゃないかと。

もちろんそんな言葉は極力使いたくないですけどね。

選評の最後にもありますが令和は協調の行き渡る時代になって欲しいです。

こんにちは、らくだです。

なろうで開催された「第3回フェアリーキス大賞」の発表がありました。

【発表ページ】

http://www.j-publishing.co.jp/fairykissaward3_result/

- ・ 応募総数 513 本
- ・ 受賞作品 4 本
- ・ 受賞率 約 0.8 %

最近の流行は「悪役令嬢もの・ざまあもの・婚約破棄」ですが、講評を読む限り、今回のコンテストもそういった応募作品が多かったそうです。

ただし人気の設定に頼りすぎた結果、キャラクターの魅力が表現しきれない作品も多かったとか。

具体的な失敗例は、

- ・ 目立った個性や自主性のないヒロイン
- ・ カッコいいだけのヒーロー
- ・ 何となく出てきている脇役たち

1番は自分もすっごくやりがちですね（汗）

あまり個性的だと感情移入しにくいだろうと思って、ヒロインの性格を無難で平凡な感じに設定したら、「彼女が何をしたいのかわからず応援できない」という評価を受けたことがあります。

それから注意はしているのですが、気を抜くとつい無難な方向に行ってしまうので、改めて気を付けようと思いました。

こんにちは、らくだです。

公募ガイドが「特別企画・冒頭 7 行小説コンテスト」を開催中です。

以下リンク。

賞名の通り冒頭の 7 行のみを応募する異色のコンテストです。

【冒頭 7 行小説コンテスト】

<https://www.koubo.co.jp/system/contest/school/>

- ・ 募集内容 小説の冒頭 7 行 (20 字 × 7 行 = 140 字以内)
- ・ 作品締切 2020 年 1 月 31 日 (金)
- ・ 結果発表 2020 年 2 月末発表予定
- ・ 投稿方法 ツイッターまたは応募フォーム
- ・ 応募条件 複数応募可能、発表済みでも OK
- ・ 最優秀賞 アマゾンギフト券 3 万円贈呈 (1 名)

今回は珍しく発表済みでも OK。

点数制限もないので過去の作品をまとめて応募することも可能です。

というわけで。

自作の 7 行をチェックしようと思ったら小説フォルダが見当たらない。

【パソコンが壊れた件】

そうだった……。

半年前に私の過去作は全部消えたんだった……。

まあ落選した作品ばかりなので、全部消えても惜しくはないですが、こんな目にあわないよう皆様バックアップ対策はしっかりしましょう。

以上、冒頭 7 行小説コンテストの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

12月も中旬になってまいりました。

どの業種も年末進行で大変な時期だと思います。

ところで、忙しい時に執筆時間をどう確保するかは、小説投稿者にとって非常に重要な問題ですよ。

自分が昔やっていたのは、締切から1日のノルマを逆算して、スケジュール帳に字数を書き込むという方法。

ただこれ、理論上のノルマを把握しても、なかなかその通りには行かないのが実際のところです。

たとえば用事が入ったり、疲れで体調を崩したり、付き合いで出掛けたり。

あるいはちゃんと机の前に座っても、その日はなんだか筆がのらなくて、字数が進まないなんてこともあります。

そこはやはり人間ですから。

作業効率はその日の調子にある程度左右されるわけで。

逆に絶好調で数日分いっせいに書ける日もあったりするので、結果的にはトントンなんですけど、ノルマに縛られすぎるのは精神的に良くないなと思いました。

ノルマはあくまで目安の1つ。

守れなかった日も必要以上に自分を責めない。

そんな感じでやっていくのが自分に合っているのかなと思います。

こんにちは、らくだです。

そろそろ忘年会のシーズンですね。

夜電車に乗っていると飲み会帰りっぽい集団をよく見かけます。

ところで最近、ツイッター等の SNS で「#忘年会スルー」というハッシュタグが注目を集めているとか。

確かに人付き合いが面倒な気持ちはわかります。

それでも自分の場合お酒が好きなので忘年会には出席しますが。

なお参加スタイルは、

- ・費用会社持ち ⇒ たくさん飲む
- ・費用自費（定額飲み放題）⇒ 元が取れるようたくさん飲む
- ・費用自費（実費の割り勘）⇒ 割り損しないようたくさん飲む

という態度で飲み会に参加し続けた結果、「常木さん端っこに座ってくれる？」と言われ、それからはテーブルの一番端が私の定位置になったという。

まあ会話にまったく加わず、ひたすら飲み続ける人間が中央にいては、他のメンバーに迷惑ですからそれも自然な流れでしょう。

ただ端の席って店員さんにオーダーしやすいんですよね。

それでますます飲んでいたらある年から誘われないようになりました。

<結論>

忘年会スルーしたい人は一度参加して二度と誘われないような態度を取るべし！

以上、忘年会に参加しなくていいコツでした。

もしタイムスリップできたら- 2019.12.15 Sun

こんにちは、らくだです。

2019 年も残すところあと半月。

今年 1 年を振り返ると成果や反省など色々あります。

なんて思いつつ、いつものように公募ガイドを眺めていたら、こんな面白そうなコンテスト(?)を見つけました。

【もしタイムスリップできたら、どこで何をする?】

<https://www.phantaporta.com/2019/12/time1.html>

もし私がタイムスリップできるなら!

2010 年のマカオ旅行中の自分にこう告げたい!

「そこでプレイヤーに賭けるのはやめろ。バンカーだ」

あそこで判断ミスさえしなければ……。

まあギャンブルやめるキッカケになったから良かったけどさ……。

ちなみにもう 1 つ思い浮かんだのは結婚です。

ただ結婚自体は後悔してないので過去の自分にやめろという助言はしませんが。

だって結末が最悪だったとはいえ、楽しかった瞬間がたくさんあるのも事実だし、失敗も含めてすべての経験が大切な教訓ですからね。

よく恋人と別れた後「〇年を無駄にした」という人を見かけますが、楽しい思い出まで否定するのは良くないし、そういうネガティブ発想は何より本人にとって損じゃないかと思います。

とにかく人生には反省がつきものですが、過ぎた過去はどれほど後悔しても二度と戻らないものですし、今後も常に前向きに生きたいと思いました。

こんにちは、らくだです。

第 69 回コバルト・イラスト大賞の応募要項が公開されました。

イラスト大賞は前回からリニューアルして、架空の小説のカバーイラストを描くという、課題付きのコンテストに変更されました。

以下リンク。

今回も個性的な課題が与えられています。

【第 69 回コバルト・イラスト大賞】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/illust-award-apply/>

今回の課題タイトルは「見たこともない妖喫茶 驚」。

上記サイトに 7 行のあらすじが載っています。

女性向け小説のトレンド「OL + あやかし」を盛り込んだ内容です。

今回は主人公と美魔女はもちろん、作品のキーである「あやかし」をどう表現するかが、評価のポイントになりそうな気配。

ちなみにこの内容で小説を書くとしたら、真っ先に思い浮かんだのは、主人公が妖喫茶でバイトするという展開。

ただそれだと、菓子メーカーに就職したという設定が無駄になるので、それなら妖喫茶のお菓子をコラボで売るのはどうかなと思ったけど、それだと今度は味覚異変の設定がまったく機能しないという。

もちろんこれはイラスト大賞の課題で、小説のコンテストではないわけですが、与えられた設定をどう活用するかはパズルみたいで楽しいですよ。

以上、第 69 回イラスト大賞の応募受付開始の話題でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムが期間限定で『読者応援キャンペーン！「カクヨムコン5」レビュー強化週間！』というキャンペーンを実施中。

開催期間は12月11日から24日の2週間。

詳細については以下サイトをご覧ください。

【読者応援キャンペーン・その1】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc5_review_pushup_001

<参加条件>

13作品以上フォロー・エピソード応援・星を入れる、3つのどれかを行ったユーザー

⇒抽選で30名に図書カードNEXT（500円分）をプレゼント

2応援コメント・レビューコメントを入れる、2つのどれかを行ったユーザー

⇒抽選で10名に図書カードNEXT（1,500円分）をプレゼント

3期間中に「星／レビュー」を贈られた作者ユーザー

⇒抽選で10名にトリのぬいぐるみをプレゼント

この企画を見てもわかる通り、カクヨムは応援機能を重視しているようですが、複雑すぎて把握できない脳筋ユーザーは私だけじゃないはず。

星だけだった頃は理解できたんですけどね。

今はエピソードを個別に応援するハートボタンとかありますからね。

それはともかく、図書カードが当たるチャンスなので、お気に入りの作品がある方はこの機会に作者を応援してみてもいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

公募ガイドが創作に関する質問を募集中です。

小説を書く上での悩みや疑問など、公募に関する事柄ならなんでも OK なので、質問がある方は送ってみてはいかがでしょうか。

【ヒルモとヨルモの小説・エッセイ相談室、質問大募集！】

<https://www.koubo.co.jp/form/kouboguide/special/>

- ・ 募集内容 公募や創作に関する質問
- ・ 投稿締切 2020年1月6日(月)
- ・ 結果発表 公募ガイド3月号誌上
- ・ 採用特典 金券1,000円分(20名前後)
- ・ 応募方法 上記サイトのウェブフォームから応募

<質問の例>

- ・ 文学賞について質問です。郵送する際、宛て先に「御中」と書かないと無効になると言っている人がいました。そんな決まり、あるのでしょうか。
- ・ エッセイを書いています。「書き出しをセリフにするのは禁じ手だよ」と言われました。実際のところはどうなのでしょう。

これって答え気になりますよね……。

質問しか載ってませんが実際どうなのでしょう……。

1については印象は悪いけど即無効にはならない気がします。

2はそういうエッセイよく見かけるので単なる好みのような気も。

↑はあくまで私の想像ですが、採用されると金券がもらえるようですし、自分も質問を送ってみようかなと思います。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催された「富士見 L 文庫× COMIC BRIDGE 頑張る女子主人公コンテスト」の中間発表がありました。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/working_woman_comicalize

- ・応募総数 534 本
- ・中間通過 15 本（現代部門 9 本、ファンタジー部門 6 本）
- ・通過率 約 3 %

今回はお仕事モノが多かった模様です。

テーマがテーマなので自然とそういう作品が集まった感じでしょうか。

ところで話は変わりますが、アナと雪の女王のヒットを分析した書評があって、そこに「今やディズニープリンセスにとって恋愛や結婚は一番大事な要素ではない」と書いてあったんですよ。

自分はこれを見てなるほどなと感じました。

あの作品はロマンスも出てきますがそこがメインじゃないですからね。

この傾向は最近の女性向け小説にも言えるような気がします。

恋愛が重要な要素なのは確かですが、愛こそすべてという考え方は古いですし、この流れでお仕事モノが流行するのは必然じゃないかなと。

もちろん価値観は人それぞれですが、恋愛以外にも趣味なり仕事なり何かしら芯があった方が、読み手にとって共感しやすいんじゃないかなと思いました。

美味しいカレー屋さんを見つけたから、ブログに載せようと思って改めて写真を見たら、ほとんどナンしか写っていなかった件。



ナ、ナンだこれはー！（ベタ）

それはさておき最近かなり疲れ気味です。
仕事後に資格の学校行って平日は自由時間ゼロっていう。

おかげで人間関係に亀裂が入ったし、好きだったソシャゲもほとんどやめたし、夏にアラジン観に行った以外は趣味の外出もほぼ出来ていない有り様。

でもそんな時に思うんですよね。
これだけ忙しいのは自分が回復したからだって。

実際2年前に息子を失った後、自分はずっと寝たきりの生活をしていて、朝から晩までただひたすら天井を見上げるだけの毎日でした。

やりたいことは何もない。
何故生きているのかもわからない。

あの頃の空虚な自分に比べれば、時間が足りないくらいやりたいことがたくさんあるのは、ある意味幸せな状態なのかなって。

まあそんなこと言って、また心が折れてしまったら逆戻りなので、そうならないように適度な息抜きを心掛けたい所存。

とりあえず平日は、ランチタイムの1時間が究極の癒しなので、美味しい物を見つけられるように頑張り(?)ます。

初回リワード付与 - 2019.12.21 Sat

こんにちは、らくだです。

カクヨムロイヤルティプログラムの初回リワードが付与されました。
自分が稼いだ金額はワークスペース下部のカクヨムリワード欄で確認できます。

今月の収益は一体いくらだったのか。
ちょっぴりドキドキする瞬間ですね。

なおリワードの詳細説明は下記ページに載っています。

【カクヨムリワードの初回付与】

https://kakuyomu.jp/info/entry/kakuyomu_reward_1st

ちなみに私の初回リワードは 164 円でした。

あれちょっと待って？
事前の計算よりかなり多いよ？
私の作品知らないうちにバズってる？

なんて思いつつ詳細画面を確認したら、163 円は事前登録キャンペーンによるもので、自力で稼いだのは 1 円だったというオチ。

デスヨネー（棒読み）

なんかこれ、素敵な異性から手紙を渡されて、ラブレターだと思って舞い上がったら不幸の手紙だった……
みたいな心境です。

いやまあ 1 円稼いだのは不幸じゃないですが、自力でそのくらい貯められるよう、もっと真面目に活動しなければと思いました。

第4回ムーンドロップス恋愛小説コンテスト- 2019.12.22 Sun

こんにちは、らくだです。

今回は第4回ムーンドロップス恋愛小説コンテストをご紹介します。

小説家になろうの女性向け R18 サイト「ムーンライトノベルズ」で開催されているコンテストです。

【第4回ムーンドロップス恋愛小説コンテスト】

<https://tl.takeshobo.co.jp/pickup/8/>

- ・ 募集内容 男女の恋愛を描いたファンタジー小説
- ・ 指定条件 女性をドキドキさせるラブシーンを3か所以上入れること
- ・ 開催期間 2019年11月27日(水)～2020年3月2日(月)
- ・ 一次発表 2020年4月下旬
- ・ 最終発表 2020年5月下旬
- ・ 規定字数 12万字～14万字

なお今回はテーマが設定されています。

メインテーマは必ず、サブテーマは1つ以上盛り込む必要あり。

<メインテーマ>一生に一度の恋

<サブテーマ>異世界・人外・魔法・転生・転移・タイムスリップ・錬金術・乙女ゲーム・勇者

他のテーマはまあどれもわかるけど、錬金術って萌え要素なのか？と思いつつ打ち込んでいたら、連勤と変換されて現実に戻された件。

日曜の夜にその誤変換はやめてくれ！！！（切実）

それはさておき、女性向け小説を書かれる皆様に、そういう要素もアリだなという方は、チェックしてみたいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催された「大人も子供も参加できる！カクヨム甲子園テーマ別」の1次発表がありました。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2019_theme#nominatedWorks

<通過作の部門別内訳>

- ・扉の向こうは不思議な世界 22 作品
- ・恐怖は SNS から始まった 17 作品
- ・キミは絶対に騙される 15 作品
- ・きのう、失恋した 27 作品

話はちょっとそれますが、扉の向こうは不思議な世界と聞くと、なんといっても思い浮かぶのは『千と千尋の神隠し』です。

私あの世界観が大好きで。

不気味で怖いけど同時に優しい世界というか。

なお一番印象的だった台詞は、

「無駄口をきくな。私のことはハク様と呼べ」

見知らぬ世界に迷い込んだ初対面の女の子に命令形で様付けを強要するハク様がドSすぎて萌えツボにストライク。

いや別にそういう作品じゃないですけどね。

私が勝手にそういう色眼鏡で見てるだけで。

まあとにかく、ジブリ作品はクリスマスにもぴったりですし、手持ちのDVDを改めて見返してみようかなと思いました。

皆様こんばんは！

仏教徒の常木らくだです南無阿弥陀仏！

とか仏教アピールしても、どうせ負け惜しみにしか見えないから、世間の流れに乗せられてクリスマスケーキを買ってみた。

ついでにキャンドルも用意するじゃん？

ケーキに立てたらきっとロマンチックじゃん？

ってなわけで点火プリーズ！



なんか……。

呪いの儀式っぽい……。

背景が暗いからいけないの？

いやでも明るかったらキャンドルの意味ないよね？

というわけで、ロマンチックな雰囲気を目指したのに、その場に流れたのは何故かオカルトチックな雰囲気でした。

まあしゃあないな。

私の心には怨念がおんねんもんな。

普段ならこんなこと絶対に言わないけれど、今夜の私は大胆だから、自爆ギャグで滑ることだって怖くないのよ！

以上。

皆様素敵なクリスマスをお過ごしください。

こんにちは、らくだです。

スニーカー大賞がカクヨム応募可能になりました。
公式サイトに詳しい応募要項がアップされています。

【応募要項（ウェブ応募）】

<https://sneakerbunko.jp/award/>

【応募要項（カクヨム応募）】

https://kakuyomu.jp/contests/sneaker_award_26th/detail

郵送応募は廃止されたので、現在可能なのはウェブ応募とカクヨム応募ですが、規定が微妙に違うので参加予定の皆様は要チェックです。

<字数制限>

- ・ウェブ応募 40字×32行で100～130ページ
- ・カクヨム応募 10万～15万字

<評価表>

- ・ウェブ応募 3次通過以上の希望者に郵送
- ・カクヨム応募 なし

枚数は改行の頻度によって変わるので、一概にどちらが多いとは言えませんが、下限や上限ギリギリの作品は要注意ですね。

そして大事な評価表。

3次以上なので敷居は高いですが欲しい場合は必ずウェブで応募しましょう。

以上、スニーカー大賞カクヨム応募開始の話題でした。

こんにちは、らくだです。

クリスマスも終わって年末年始が近付いてきました。
毎年書いてますが時が流れるのは本当に早いものです。

さてさて。

カクヨムコンで「エントリー&更新応援キャンペーン」が開催中です。

開催期間は 12 月 26 日から 1 月 6 日の 10 日間。

詳細については以下サイトをご覧ください。

【エントリー&更新応援キャンペーン】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc5_entry_cp

<参加条件>

1. カクヨムコンに新しく作品を応募したユーザー

⇒図書カード NEXT500 円分（抽選 30 名）

2. カクヨムコンに応募した作品で新しいエピソードを公開したユーザー

⇒トリのぬいぐるみストラップ（抽選 20 名）

1 については、すでに公開している作品で、期間内に参加登録した場合も対象になるようです。

ただし参加登録済みの作品を削除して再アップするのは NG。

まあそんな真似をしたら、星も PV も全部消えてしまうので、そこまでは人はいないと思いますが、仮にやってもキャンペーン対象外なので注意しましょう。

以上、エントリー&更新応援キャンペーンの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

コバルトの連載企画「小説を書くためのプチアドバイス」が更新されました。

今回のテーマは、

『第 22 回発想力がものを言う！「お題」に基づく作品づくりとは？』

以下リンク。

前回の短編賞の講評を掘り下げた内容です。

【「お題」に基づく作品づくりとは？】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/column-miura-shiwon/003445/>

お題が提示された場合、あまり真正面から受け止めすぎず、自分なりに「ちょっとずらして発想する」ことが重要だと書いてあります。

でないと他人と被る可能性が高いですからね。

それにお題に縛られすぎるのは書いていて窮屈ですし。

ちなみに三浦先生はこんな表現をしています。

「小説は一人でコツコツ取り組むものだからこそ、自分を際限なく追いこみすぎて、「もうダメだ、書けない」と危険領域に突入してしまうことも起こりやすいです」

わかる……。

自分も真面目に書いてた頃はそうだった……。

いやまあ今も真面目っちゃ真面目ですけど、あの頃の自分は何故あれほど切羽詰まっていたんだろうと、今となってはちょっと不思議な気分です。

真面目なのは基本的にいいことですが、あまり自分を追い詰めすぎないように、気持ちに適度な余裕を持ちたいですね。

こんにちは、らくだです。

第19回ビーンズ小説大賞ですが、魔法のiらんど経由の応募に限り、締切が3月30日（月）から15日（日）に変更されました。

詳細は公式サイトのお知らせをご覧ください。
半月前倒しになっているので要注意です。

【締切日変更のお知らせ】

<https://beans.kadokawa.co.jp/blog/award/19th-award/entry-1721.html>

なおビーンズの応募方法は4通り。
魔法のiらんど以外は予定通り3月30日が締切です。

【応募要項】

<https://beans.kadokawa.co.jp/award/19th-award/entry-1564.html>

1. 郵送
2. ウェブ
3. カクヨム
4. 魔法のiらんど

こういう時、早めに印刷した応募要項を見てると、サイトが上書きされたことに気付かなくて、旧規定のまま応募しちゃうんですね……（経験者）

まあ今回は知らずに15日を過ぎてしまっても、他の応募方法が利用できるもので、締切変更による影響は少ないかと思われます。

とにかくこういう事態も起こるので、自分が応募する予定の賞については、サイトを定期的にチェックするのが良いと思いました（自戒）

こんにちは、らくだです。

カクヨム甲子園 2019 の結果発表がありました。

最終的な応募数は 1,232 本だった模様。

選出された皆様はおめでとうございます。

【ロングストーリー部門】

https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2019_long

【ショートストーリー部門】

https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2019_short

くっ……！

どの作品もなんてフレッシュなんだ……！

このフレッシュさの正体を言葉にするのは難しいですが、作品から「書きたい」「伝えたい」という意欲が伝わってきて、それが疲れた投稿者の私にはとても眩しく感じられました。

自分も最初はそうだったはずなんです。

書きたいし伝えたいから小説投稿を始めたわけで。

それが経験を重ねるうちに、「通過したい」「落選したくない」「こっちの方がウケそう」という雑念に塗り替えられて、本来あったはずの「伝えたい」という衝動をいつの間にか失ってしまったように思います。

そういうのって読者にわかりますからね。

気持ちがこもっていなければ一発でバレるというか。

とにかく作者がそんな状態では、いくら書いても意味がないので、まずは初期のフレッシュな感情を取り戻すことが必要だと思いました。

第1回ショートストーリーコンテスト- 2019.12.30 Mon

こんにちは、らくだです。

LINE ノベルが「第1回ショートストーリーコンテスト」を開催中です。

以下リンク。

受付期間は約1か月でやや短めの設定です。

【応募要項】

<https://novel.line.me/contests/3>

- ・開催期間 2019年12月24日（火）～2020年1月23日（木）
- ・結果発表 2020年2月末予定
- ・規定字数 2万字以内（1話あたり1,500～3,500字推奨）
- ・受賞特典 賞金10万円

<テーマ>

「恋愛」×「秘密」

<ジャンル設定>

ライトノベルの場合は「ラブコメ・学園」「青春・恋愛」

ライト文芸・文芸の場合は「恋愛（ラブコメディ）」「恋愛（純愛）」

ラブコメと純愛の違いって何ですか？

本気度が高かったら純愛なんですか？

いやでも純愛というのは相手をめちゃうちゃにしてやりたくなる気持ちだろうなとB'zが歌ってるじゃないですか！（謎の逆ギレ）

それはともかく、字数短めの恋愛コンテストということで、条件の合う方はチェックしてみてもいいかなと思います。

皆様こんにちは。

大晦日いかがお過ごしでしょうか。

一年をカーレースに例えるなら、人生のターニングポイントをドリフト走行したけど曲がり切れずに大怪我を負ったのが、2018年の私だったと思います。

まあ息子を失って旦那が夜逃げしましたからね……。

この事態にすんなり対応できたらそっちの方が異常だわ……。

それに比べると2019年の道はまっすぐでした。

見通しの良い太い道をひたすらぶっ飛ばしてきた感じ。

おかげで随分遠くまで移動できたし、それはそれで大変満足していますが、欲を言うと2020年はもう少しメリハリをつけたい所存。

スピードを出す時は出して、緩める時はちゃんと緩めて。

爆走するだけでなく周囲の景色を楽しめる余裕を持ちたいです。

あと今日で今年が終わりなので1年間の収支を総ざらいしてみました。

そして手持ちの現金と照合したところ惜しくも5円だけズレていました。

あっこれは……。

5円が足りない……つまり……。

ご縁がない！？

こんなネタが1年の締めくくりなんて残念ですが、確かに恋愛的にも投稿的にもご縁はゼロだったので、うまい具合にオチがついたんじゃないでしょうか。

とにかく今年もありがとうございました。

皆様どうぞ良い新年をお迎えくださいませ。